

研修主題

『自分の考えをもち、表現できる児童の育成』—主体的な交流活動を取り入れた国語科指導を通して—

内容：英語モジュールでの指導について 講師：チャーリメンカオイリ

今年度より、英語モジュールで担任による英語指導がはじまりました。「英語の指導に不安」という職員からの声も多く、モジュールが始まったこの時期に、本校 ALT のチャーリ先生に教えていただきました。低学年・中学年・高学年に向けて3回、それぞれ20～30分ほどの時間で、英語が苦手でもすぐに使える技術や子ども達が楽しめるゲームなどを教えてもらいました。

低学年・中学年むけの内容

- アルファベットは、**ABCの歌では覚えさせない。**  
(どの文字でもすぐに答えることができるように！)
- アルファベットを覚えるときは、**まず小文字から。**  
(単語や文で一番使うのは小文字が多い。bとd、pとqに慣れる。)
- アルファベットを読む練習は、男の子・女の子で交互に読む、リレーで読んだりいろいろなパターンの紹介。
- カルタあそびでアルファベットを取ったり、言葉を作ったりするゲームの紹介。たのしい雰囲気をつくるテクニックも！
- 覚えてきたら、フォニックスで発音練習。  
CDよりも声で練習した方が、繰り返せる。ゆっくりできる。



高学年むけの内容

- フォニックスの練習は、**リズムボックス(メトロノーム)**を使うとよい。  
速さを変えられる。リズムにのって楽しく！なれてきたら速くしてテンションUP！
- フォニックス練習 1文字から3 letter word へ  
**bとaとtでbat(文字と文字の発音が合わさって単語ができています。)**  
**母音a i u e o**を使って3 letter wordを練習する。
- カルタあそびもフォニックスアルファベットでやってみる。  
q c kなど発音が似ている文字に注意！なれるまで近い言葉を6つずつくらいから、慣れてきたらsun、bedなど組み合わせを作ってみる。



英語指導で大切なこと

英語は楽しいと思える雰囲気をつくる。

- クラスで今すぐ使える指導英語。**

Clear my(your) desk. (机の上をきれいにしなさい。)

Straight up. (姿勢をよくしなさい。)

Heads up. (前を見なさい。)